

「自分らしい生き方を送りたい！」

「田舎暮らしに憧れている！」

という理由から、近年急増している地方移住。

2023年度、こおりやま広域圏では地方移住を見据えた方向けの「地域体験ツアー」を夏ツアー3回、秋ツアー3回の計6回開催。多くの参加者がこおりやま広域圏各エリアの魅力を体験、感じていただきました。

こおりやま広域圏内での旅を楽しみながら移住に役立つ情報入手や人との繋がりも築くことができた、秋コースの1つを紹介します。

### ③ ふくしまへの移住 迷っているならココがおすすめ！【須賀川市・郡山市コース】

日程/2023年10月21日(土)～22日(日) 1泊2日

#### 1日目

9:00 郡山駅発

9:50～11:10 キックオフ(須賀川市 tette)/商工フェスタ・食の感謝祭(円谷英二ミュージアム)

11:30～12:20 昼食(銀河のほとり)

12:40～14:00 工場見学(神田産業)

14:30～15:30 酒蔵見学(仁井田本家)

16:10 宿舎着(ホテル華の湯)

16:30～18:00 都市力交流会(ホテル華の湯)

宿泊

#### 2日目

8:30 宿舎発

9:30～12:30 農村教育体験・昼食(なんだべ村)

13:00～14:00 施設・設備見学(郡山地方広域消防組合)

14:30～15:30 施設見学(郡山市ふれあい科学館スペースパーク)

15:40 郡山駅着

#### 体験内容

○賑わいと活気に包まれた中、須賀川の暮らしやすさを体感

図書館や生涯学習機能・カフェスペースなどが融合し、世代を超えて多くの方に利用される

複合施設、市民交流センター『tette』。屋内遊び場の「わいわいパーク」は小さい子ども連れでも安心して遊べるエリアとなっており、天候に左右されずに遊ぶことが出来るおすすめスポット。ツアー当日は商工フェスタや食の感謝祭も行われており、路地を歩きながら地元の美味しいものを堪能しました。



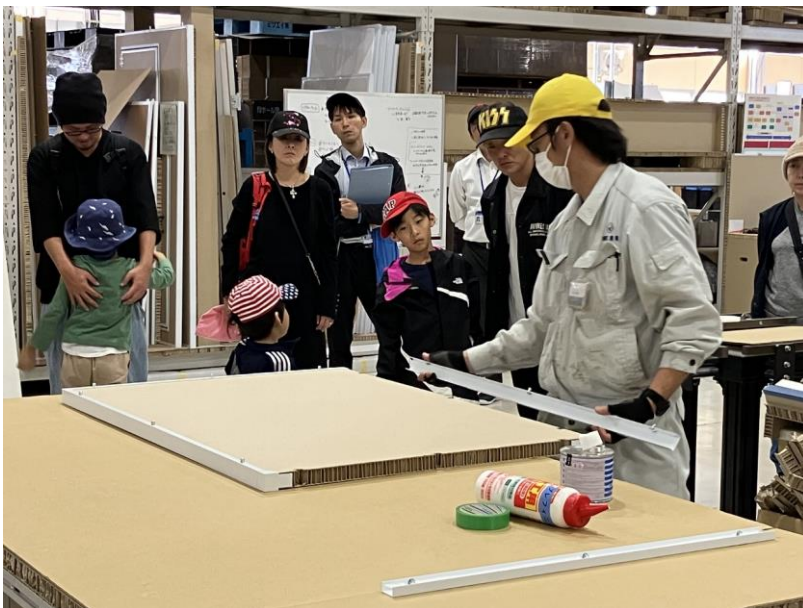
#### ○ベジタリアン対応のランチで心も体もヘルシーに♪

お昼ごはんは可能な限り自分たちで作った季節の野菜をたっぷり使った『銀河のほとり』の穀物採食を♪無添加の調味料を使用し、ベジタリアン対応のメニューは、体に良いだけではなく満足感も。アットホームな雰囲気に参加者同士仲良くなりました。



### ○地域密着の企業見学で移住後の就労をイメージ

移住してからの働き口の選択肢が多いのも、須賀川市や郡山市が移住先として人気を集めている理由。今回のツアーでは、地域社会に貢献している2つの企業を見学しました。『神田産業』は、須賀川で明治以来続く地域密着の企業。現在は「信用と品質」「継続は力なり」をモットーに、段ボール製造業を担っています。当日は工場見学と講話の他に、段ボールで作る筆入れを急遽ご用意いただき、特に子どもの参加者は夢中に取り組んでいました。







『仁井田本家』は創業 300 年以上の老舗の酒蔵で、米は農薬や化学肥料不使用の自然米を、水は自社田近くの井戸水と自社山から湧き出た天然水を使用し、昔ながらの生酴仕込みによる自然派にこだわり抜いた酒造りを行っています。普段はあまり見られない酒蔵を見学しました。





### ○温泉で英気を養い、都市力交流会で情報収集

宿泊地は郡山の奥座敷、磐梯熱海温泉の『ホテル華の湯』です。到着後、都市力交流会を開催。移住に際して押さえておきたいポイントや支援金・補助金の説明を地元雑誌社のスタッフや市の担当者がアドバイス。

先輩移住者の中潟 亮兵さんのリアルな声も聞くことができました。じっくりと話ができるよう、個別相談会を設けました。



### ○田舎暮らしと科学施設郡山の幅広い街の魅力にふれる



県内で最も多い耕地面積や水稲の作付面積を誇り、同時に県内最大の経済都市でもある郡山市。広い市内で幅広い街の表情を見ることができるのも郡山の都市力の高さを物語っています。今回のツアーではそんな郡山の様々な面を見ることができました。郡山郊外の逢瀬地区は昔ながらののどかな田園風景が広がります。農業体験ができる施設『なんだべ村』を訪ね、竹を利用したお箸作りとピザ作りを楽しみました。



郡山市を管轄している「郡山地方広域消防組合」。郡山市のほか、田村市、三春町、小野町を管轄し、400名を超える精鋭職員が地域の安全・安心を守っています。

施設・設備見学等をしながら、二次・三次救急に対応した高次医療体制を持つ安心して暮らせる都市としての魅力を知ることができました。



福島の交通の大動脈でもある郡山駅前にある『スペースパーク』へ。ここは日本有数の規模を誇るプラネタリウムが人気の宇宙をテーマとした科学館。なんだべ村と同日の体験で同じ市内で全く違った魅力に触れることができました。



今回のツアーはこおりやま広域圏の中心であり、東北第二の人口規模を誇る郡山と須賀川。支援制度や補助金など移住に役立つ情報を得られた他、先輩移住者のリアルな住み心地も直接聞くことができました。また、観光や伝統文化、食はもとより、充実した医療体制や地域の産業・農業、交通の利便性などトカイなイナカとしての魅力にトータルで触れられたのも今回のツアーならではのでした。